

広報

No.141

TABAYAMA 丹波山



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

平成25年2月

編集と発行 丹波山村教育委員会 ■山梨県北都留郡丹波山村890 TEL■0428-88-0211 FAX■0428-88-0207
E-mail■info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL■http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



1月18日に村営スケート場でスケート教室が開催されました。
丹波小学校の全校児童がリンクの上を元気にすべりました。

主なもくじ

成人式……………	2	1年間のクラインガルテン・	
お松引き……………	2	企業の森活動……………	7
丹波山村消防団出初式……………	3	ふれあい交流会……………	8
村議会12月定例会……………	4	お知らせ……………	10
食生活改善推進員の活動……………	6		

成人式
成人おめでとう
ございます。

1月2日(水)、丹波山村中央公民館において成人式が
 挙行されました。今年には木下真一さん・芦澤紗彩さんが
 晴れておとなの仲間入りとなりました。



式の中では成人者それぞれが二十
 歳になっての抱負等を述べ、村長を
 始めとする参列者からお祝いの言葉
 や励ましの言葉が贈られました。ま
 た、スライドの上映が行われ、子供
 の頃の映像を懐かしんでいました。
 新成人の皆さん、自分達が生まれ

育った「ふるさと丹波山」に「愛着
 と誇り」を持つて積極的に社会参画
 をし、「おもいやり」と「感謝の気
 持ち」をもってこれからの人生を
 強く逞しく、活き活きと歩んでくだ
 さい。おめでとうございました。



▲ 芦澤 紗彩 さん



▲ 木下 真一 さん

お松引き

1月7日(月)、正月恒例の伝統行事であるお松引きが
 午前中には奥秋・高尾・押垣外の各地区で、午後には丹波
 地区で行われました。



昨年も行なわれた商工会による
 飲食コーナー、津軽三味線の演奏に
 加え、今年には新たに笛吹高校すいれ
 き太鼓部の演奏、よさこい団体であ
 る甲斐風林火山の演舞が行われまし
 た。また、休憩中には酒が振舞われ、
 みかんやもちが豪快に宙を舞ってい
 ました。平日にもかかわらず
 大勢の方に参加していただき
 無事にお松様を道祖神まで引
 くことができました。



また、現在丹波山村文化財保存会
 では、この「お松引き」を県の無形
 民俗文化財にしてもらえよう奮闘
 しています。お松引きに関する古い
 文書・写真等の資料を提供すること
 ができる方は村教育委員会又は文化
 財保存会まで連絡をください。



僕ら元気な 風の子です

1月9～11日の2泊3日で、群馬県水上宝台樹スキー場で教育委員会主催の「風の子スキー教室」を実施しました。今年は小学3年・5年の男子計6人が参加し雪にも負けずスキーを楽しんで来ました。



丹波山村 消防団出初式



1月13日(日)、丹波中学校校庭で平成25年丹波山村消防団出初式が盛大にかつ晴れやかに挙行されました。役場から会場まで市中行進した後、式典では分列行進・小型ポンプ操法など日頃の訓練の成果を村民に披露することが出来ました。また、消防団活動に功績のあった団員の表彰や各地区の防災会長へ感謝状が贈られました。

消防団にたくさんのご芳志をいただきありがとうございます。



- ◆ 山梨県消防協会
乙種功労者表彰
班長 芦澤 健一
班長 相生 有得
- ◆ 山梨県消防協会
東部支部長表彰
班長 守岡 辰之
- ◆ 消防関係功労者
地域県民センター所長表彰
部長 守岡 公壽
- ◆ 防犯協会上野原支部長表彰
班長 岡部 晃
- ◆ 25年勤続表彰
団員 酒井由記夫
- ◆ 15年勤続表彰
団員 白木 孝郎
岡部 岳志

平成25年消防団出初式表彰者
(敬称略)

村 議 会

12月定例会

村議会の12月定例会は12月14日に開会し、同日閉会いたしました。

審議された内容は、人事案件2件、条例改正2件、補正予算専決1件、補正予算6件の議案が提出され、すべて原案のとおり可決されました。

一般質問では、守屋富重議員から「村長選出馬について」の質問がありました。

■教育委員の任命

教育委員に中組地区の守屋孝芳さんが任命（新任）されました。

■人権擁護委員の推薦

人権擁護委員に押垣外地区の岡部昭夫さんが推薦されました。

■一般会計補正予算

平成24年度一般会計補正予算は2,661万1千円を追加し、補正後の予算額は12億1,969万3千円となりました。

▼主な歳入の内容は

国庫支出金 90万円
県支出金 45万円

繰越金 2,526万1千円
です。

▼主な歳出の内容は

庁舎天井照明改修 150万円
管内図作成費用 147万円
地方税電子申告サービスシステム導入 180万円
障害者施設入所費用 180万円
上野原クリーンセンター委託金 105万円
村道修繕（補修） 300万円
などです。

■国民健康保険

特別会計補正予算

国民健康保険特別会計補正予算は1,920万4千円を追加しました。主な内容は保険給付費の追加です。

■簡易水道事業 特別会計補正予算

簡易水道特別会計補正予算は22万1千円を追加しました。主な内容は冬期間作業員賃金です。

■介護保険特別会計補正予算

介護保険特別会計補正予算は48万1千円を追加しました。主な内容は介護保険給付費等の追加です。

■温泉事業特別会計補正予算

温泉事業特別会計補正予算は、153万円を追加しました。主な内容は消費税申告分です。

■後期高齢者医療 特別会計補正予算

後期高齢者医療特別会計補正予算は56万2千円を追加しました。主な内容はシステム作業委託費用です。



寄付していただいた方々

東京都日野市 様
東京都北区 様
東京都青梅市 様
東京都八王子市 様
山梨県上野原市 様
※受付順

久己様
吉吉様
平吉様
ちか子様

有正様
新平様

瀬部井田良

広岡酒杉奈

応援寄付金

ありがとうございました!

平成24年4月～12月の間に5名の方々から合計186,000円の寄付をいただきました。寄付者の皆様には、厚く御礼を申し上げます。

★長寿おめでとうございます★



▲ 当日の様子；押垣外の岡部章子さん

下組の廣瀬孝義さんが10月21日に、高尾の田中芳子さんが12月15日に、押垣外の岡部章子さんが1月10日に90歳のお誕生日を迎えられ、村から記念品等を贈呈しました。

当日は訪問した村長、老人クラブ会長と昔話などに花を咲かせていました。

これからも健康にご留意され、いつまでも、お元気で。



▲ 当日の様子；高尾の田中芳子さん



▲ 当日の様子；下組の廣瀬孝義さん

丹波中学校

課題解決学習発表会



11月23日（金）丹波中学校学習活動教室で課題解決学習発表会が行なわれました。総合的な学習で丹波山村の活性化について生徒全員で調査をしたりアイデアを出し合ったりしたことを、写真やイラストなどを使用しわかりやすく発表してくれました。教室に入りきれないほどの方が参加し、大人とは違う子どもたちの発想を今後の村づくりに活かせればと思います。

食生活改善 推進員の活動

「麦を食べよう会」の実施

昨年、11月29日(木)に「麦」を食べよう会を実施しました。11月も下旬で、寒い1日でしたが、温泉施設「のめこい湯」の厨房をお借りして材料を切り、外で「麦」の煮込みを実施しました。「のめこい湯」の食堂を開放していただき、60人強の参加者がありました。多くの方々にご参加いただきましたこと会員一同うれしく思います。

今年も伝統食で「〇〇を食べよう会」を実施していきたくと思っています。

是非、ご参加ください。

また、私たちは、年に1回、近隣の市で衛生面などの研修を受けています。平成24年度は、あきる野市社会福祉協議会を訪れ、あきる野市の配食サービスの調理の実際を研修してきました。管理栄養士の方に衛生面やメニュー作りの注意点などのお話を伺いました。これからも村民の皆様へ安全・安心な食を提供できますよう研鑽を積んでいきたいと思っています。



丹波山温泉第2源泉 成分分析結果がでました。

昨年掘削しました、丹波山温泉第2源泉ですが、成分の分析結果が出ましたのでお知らせします。

		第2源泉	第1源泉
泉	質	アルカリ性単純硫黄泉	アルカリ性単純硫黄泉
泉	温	35.1℃	43.3℃
ゆ	う 出 量	140ℓ/min	160ℓ/min
知	覚 的 試 験	無色透明・弱苦味・弱硫化水素臭	無色透明・弱硫化水素臭
P	H	10.3	9.8

現在、温泉をくみ上げるポンプの動力申請を県温泉審議会に提出しています。

1年間のクラインガルテン・ 企業の森活動



今年度もサミット(株)・(株)東急ホテルズ・チームアグリ・オイスカの皆さんがクラインガルテン(体験農園施設)でジャガイモ、トウモロコシ、カボチャなど丹波山で栽培できる野菜をたくさん収穫しました。また、サミット(株)・(株)東急ホテルズは社員・家族・お客様を招待し、「たわの向」や「高尾天平」の企業の森の作業の後、ジャガイモの植付けや収穫、白菜・大根などの収穫を楽しみました。



▲ サミットお客様ツアーでのイモ掘体験

他にもお松引き、夏まつり丹波、ジャガイモ祭りなどにも参加していただき特に11月の秋の大収穫祭にはオイスカ・チームアグリ・山梨大学生の協力を得て、新そばを500杯以上も販売し、村の売り上げに貢献していただきました。お礼に新そばを1杯ずつ食べてもらい、25年もお祭りや農作業に参加していただくよう約束しました。今年も成畑地区のクラインガルテンで農作業をしている若者を見かけましたら声をかけてください。



▲ マルチ張り



▲ 丹波大豆の苗植え付け



▲ 白菜・大根の植え付け



▲ サツマイモの収穫



▲ 白菜の収穫



▲ 丹波大豆の収穫



▲ 高尾天平での鹿除けネットの設置作業



▲ たわの向での間伐作業



▲ 秋の大収穫祭でそばの販売

ふれあい交流会

1月24日(木)に高齢者生活福祉センターで、保育所の子どもたち・未就園児と高齢者の方との「ふれあい交流会」を行いました。

お餅つき・歌・手遊び歌・駐在さんの交通安全のお話など盛りだくさんでした。

お餅をついたり、一緒に大きな声で歌ったり、楽しいひと時を持つことが出来ました。

お餅は、あんこ餅・きな粉餅・磯部餅の3種類で、おいしくいただくことが出来ました。

お餅つきをお手伝いいただきました皆様ありがとうございます。

また、春に交流会をします。また、皆さま出席してください。子どもたちが一緒に遊べるひと時を楽しみにしています。



福祉巡回車が寄贈されました

11月22日に山梨県福祉プラザで、山梨県生命保険協会(勝田靖隆会長)から、丹波山村社会福祉協議会(岡部政幸会長)へ「福祉巡回車」が寄贈されました。この「福祉巡回車」は山梨生命保険協会の社会貢献活動の一環として、会員各社でC Rふれあい

募金を実施し、その浄財を原資にして、平成4年より県内1~2ヶ所の社会福祉協議会に贈呈しています。山梨県生命保険協会ではこの事業の他にも多くの社会貢献活動を行っています。村では「福祉巡回車」を今後の福祉活動に役立てていきたいと思ひます。



やまなし思いやりパーキング制度について

公共的な施設に設置された障害者用駐車場に障害のない人が駐車するため、障害のある人から「止められない」という声を聞きます。

そこで、この駐車場（思いやり駐車区画）を利用可能な人を明確にして、利用証（パーキングパーミット）を交付することで、本当に思いやり駐車区画を必要としている人が利用できるようにします。

この取り組みを通じて、障害のない人の駐車をなくすだけでなく、山梨に住んでいる人が思いやりの心を持ち、誰もが安心して暮らしていける社会をつくっていきます。

制度開始日

利用証の申し込みを受け付けています。

利用証の申請・交付窓口

県障害福祉課、県保健福祉事務所、市町村福祉担当課

利用証の交付対象者

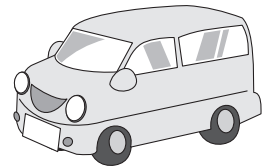
身体障害のある人、知的障害のある人、精神障害のある人、発達障害のある人、難病患者、高齢者、妊産婦、けが人で利用証の交付基準に該当する者となります。

なお、利用証の交付基準については、県のホームページに掲載しています。

利用できる施設

県や市町村等の公的施設、県と協定を締結したショッピングセンター等の民間施設

なお、利用できる施設については、県のホームページで随時掲載しています。



問い合わせ先

県障害福祉課 TEL 055-223-1460 FAX 055-223-1464

大月税務署からご紹介

大月税務署管内には、様々な活動を通じて、税務行政について御協力いただいている各団体があります。

この中で、各種の税金の円滑な納付を目的として組織された「納税貯蓄組合」では、税についての理解を深めていただく目的で、これからの国の将来を担う中学生の皆さんから、毎年「税金についての作文」を募集し、租税教育の推進に寄与していただいております。

★大月税務署管内

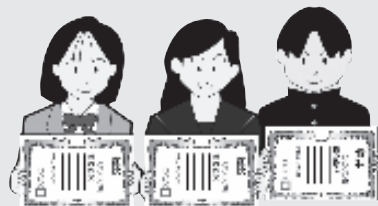
納税貯蓄組合連合会 会長賞

「私達の生活にかかわる税金」

丹波山村立丹波中学校 3年

菅野 愛子さん

が受賞されました。
おめでとうございます。



任期満了による

丹波山村長選挙期日

についてのお知らせ

告示日 平成25年4月16日（火）

投票日 平成25年4月21日（日） 午前7時～午後7時

開票日 平成25年4月21日（日） 午後8時～

丹波山村役場

尚、1名欠員の村議会議員補欠選挙も村長選挙と併せて行います。

丹波山村選挙管理委員会

お知らせ Information

■東部地域の新設高等学校の校名を募集します

谷村工業高等学校と桂高等学校を再編して、平成26年4月（予定）に新設する高等学校の校名を募集します。

なお、新設高等学校の校舎は、現在の谷村工業高等学校の敷地に建設します。

今回は、校名に関するアイデアを募集するものです。

▼募集期間
平成25年2月6日（水）～
3月22日（金）【必着】

▼応募方法
新しい学校づくり推進室まで電子メールまたは郵便はがきで応募してください。

E-mail: gakkosui@pref.yamanashi.lg.jp

▼記載事項

「高等学校の校名、ふりがな、その理由」、「氏名・住所・電話番号」

▼送り先
〒400-8504
甲府市丸の内1-6-1

山梨県教育庁新しい学校づくり推進室 校名募集係 宛

▼問い合わせ先

新しい学校づくり推進室

☎055-223-1767
FAX055-223-1768

■人権問題やもめごとでお困りの方

都留人権擁護委員協議会と甲府地方法務局大月支局では、人権問題やもめごとでお困りの方を対象に相談窓口を開設しています。

気軽にご利用ください。

▼相談窓口
子どもの人権110番
☎0120-007-110

甲府地方法務局大月支局
☎0554-22-0799

■3月は「自殺対策強化月間」です。

誰もが自殺に追い込まれることのない社会に

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて必要な支援

につなげましょう。

ちのち
いえる
支える

気づき…家族や仲間の変化に気づいて声をかける

傾聴…本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける

つなぎ…早めに専門家に相談を促す

見守り…温かく寄り添いながらじっくり見守る

老人医療費助成制度廃止のお知らせ

68歳・69歳で市町村民税世帯非課税の方を対象に実施している医療費の助成制度が、平成25年3月31日限りで廃止となります。なお、激変緩和のため経過措置を設けていますが、制度廃止後については次のとおりです。

○経過措置：平成25年4月1日から平成27年3月31日まで

項目	摘要
対象者	昭和20年3月31日以前生まれの市町村民税世帯非課税の方で、平成25年3月31日時点で老人医療費受給者証の交付を受けている方で、かつ、70歳に達する日の属する月の末日までの年齢の方
受給者証交付	経過措置期間中は、上記対象者に限り更新できます。住民生活課へご相談ください。
助成の対象となる診療期間	対象者ごとに終期は異なりますが、最長で平成27年3月31日診療分まで
未申請の診療分があった場合の受付期間	診療を受けた日から起算して2年間 ※制度廃止前の未申請の診療分も同様

■「かんたん証明書請求」をご存知ですか？

自宅や会社のインターネットに接続しているパソコンで、平日の午前8時30分から午後9時までの間、登記事項証明書の送付を請求することができます。この請求の場合は、手数料が1通570円（郵送料込み）。ただし、支払はインターネットバンキングやペイジー対応のATMにより納付していただくこととなります。で済み、窓口で請求する場合の

1通700円よりも安くなっていますので、ぜひご利用ください。

▼詳しくは、

登記・供託オンライン申請システムのホームページ（アドレス：<http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/>）の「かんたん証明書請求」をご覧ください。

▼ご不明な点は、

甲府地方法務局登記部門
☎055-252-7186
へお尋ねください。

「国民生活センターから大切なお知らせ」 という手紙は **ニセモノ** です！

過去に「未公開株」や「社債」「外国通貨」などの被害に遭った方宛てに、「国民生活センターから大切なお知らせ」と書かれた書面が送られていることがわかりました。封筒には、国民生活センターのロゴマークと実際の住所が書かれており、電話番号だけがニセモノとなっています。

さらに「国民生活センターをかたる電話にご注意」などと記載して、書面が信頼できるものであるかのように装い、「未公開株の被害を調査している」などの不審な電話があった場合などに、書面に書かれたフリーダイヤル（国民生活センターの電話番号ではないニセの番号）に電話をするように誘導しています。



ひとこと助言

- ☆「国民生活センターから大切なお知らせ」と題する書面は、国民生活センターが作成・郵送したものではありません。
- ☆この他、国民生活センターが当センターに相談したことのない人に「被害を取り戻せます」「被害の実態調査をしています」「(特定の事業者について)信用できます」などと電話をしたり書面を送ったりすることも絶対にありません。
- ☆書面に書かれたフリーダイヤルに電話をすると、新たに未公開株の購入などを勧められるおそれがありますので、絶対に電話をしないでください。
- ☆書面が届いた人には、今後も同様の書面や電話が来る可能性がありますので、注意が必要です。

☆このような書面が届いたら、役場住民生活課等に一報ください。

こんにちは

地域包括支援
センターです！

- ◆ 地域包括支援センターは、役場住民生活課にあります。地域包括支援センターを構えてから7年が経ちました。この7年にさまざまな相談が寄せられました。
- ◆ 介護保険サービスを利用したい。どのようなサービスがあるのかわかりたい。
- ◆ 一人暮らしだが、このごろ家事をするのが大変になってきた。
- ◆ 介護のことで悩みがあるが、誰に相談していいのか分からない。
- ◆ 施設で暮らすための相談をしたい。
- ◆ 自分や家族、近所の方の物忘れがひどくなってきた。
- ◆ 足腰が弱くなり、外出の機会が減ってきた。
- ◆ 金銭管理や大事な手続きの判断に自信がない。

このような相談ごとや何かお気づきの点や困りごとがあったときには、遠慮なくご相談ください。丹波山村にお住まいの方であれば、どなたでも相談に応じます。

花 粉 症

もうすぐ、花粉の季節が訪れます。今年は昨年の約7倍に相当する花粉が飛散すると予測されています。花粉症はスギやヒノキなどの花粉が原因となって、くしゃみ・鼻水などのアレルギー症状を起こす病気です。

原因となる花粉の飛ぶ季節にだけ症状があります。日本では、約60種類の植物により花粉症を引き起こすと報告されています。花粉症を引き起こす主な花粉はスギ・ヒノキ・カモガヤ・ブタクサ・シラカバなどです。

症状は鼻の三大症状（くしゃみ・鼻水・鼻づまり）だけでなく、目の症状（かゆみ・なみだ・充血など）を伴う場合が多く、その他にのどのかゆみ、皮膚のかゆみ、下痢、熱っぽい感じなどの症状が現れることがあります。

花粉症のメカニズム

私たちの体は、“花粉”という異物（アレルギー）が侵入するとまず、それを受け入れるかどうかを考えます。そして、排除すると判断した場合、

体はこれと反応する物質を作る仕組みをもっています。この物質を「IgE抗体」と呼びます。抗体ができた後、再び花粉が体内に入ると、鼻や眼の粘膜にある肥満細胞の表面にある抗体と結合します。その結果、肥満細胞から化学物質（ヒスタミンなど）が分泌され、花粉をできる限り体外に放り出そうとします。そのため、くしゃみで吹き飛ばす、鼻水・涙で洗い流す、鼻づまりで中に入れないよう防御するなどの症状がでできます。

花粉症の治療

▶薬物療法

花粉症の治療の中心になるのは薬物療法です。自分にあった薬の組み合わせを見つけるまでには少し時間がかかることがあります。

▶減感作療法

花粉症の原因となっている抗原を、少しずつ量を増やしながら注射をしていき、抗原に対する反応を弱めていく方法です。2～3年という長い期間の治療が必要となりますが、唯一、アレルギーを治す可能性のある治療法と考えられています。ショックなどの副作用がごく稀にあります。

この他に、症状が強い患者さんに対して行われる「手術療法」があります。どの療法も治療を行う時は、医師とよく相談してください。

特定健診のご案内

村では、次のとおり「特定健診及び各種がん検診」を予定しています。

- 日 時** 平成25年5月23日（木） 午前8時00分～正午まで
- 場 所** 丹波山村交流促進センター
- 対 象** **特定健診** 20歳以上74歳以下で国民健康保険に加入している方
75歳以上の後期高齢者医療保険に加入している方
20歳以上で社会保険に加入している本人以外の方
- 各種がん検診** 20歳以上の住民

- 健診内容** **特定健診** 身体計測 血圧 尿検査 心電図 他
- がん検診** 肺がん・胃がん・大腸がん・肝がん・乳がん・前立腺がん

☆詳細につきましては、3月中旬に「お知らせ」を全戸配布いたします。

自分のため
家族のため
健康診査を受けましょう。

